

第500回番組審議会報告

開催日 : 令和3年9月22日(水)
場所 : 山形グランドホテル
出席委員 : 柳谷豊彦 委員長/中川愛美 委員/堀内史子 委員/鈴木雅史 委員
水山和敬 委員/三浦真守 委員/中村出 委員

議事内容 : ◎社側報告

1. 挨拶 横沢代表取締役社長

◎審議事項

1. 番組・視聴率・制作関連 黒須 編成制作局長兼番組審議会事務局長
2. 報道関連 安部役員待遇報道局長
3. 意見集約

◇ 第90回系列番組審議会委員代表者会議の議題
「ジェンダー平等のためにテレビのできること」

◎その他

内容 :

山形テレビの第500回番組審議会が開かれ、第90回系列番組審議会委員代表者会議の議題「ジェンダー平等のためにテレビのできること」について意見交換を行いました。

出席した委員からは、

「まずジェンダー平等について興味をもち、議論しながら理解を深めることが大切。それをテレビが率先して行うべき」

「男性記者と女性記者では視点も感性もそれぞれ違う。報道において広い視野をもつためには、男女どちらもの考え方や感覚が必要ではないかと思う」

「市町村でジェンダー平等についてオープンな取り組みをしているほうが、生活しやすく働きやすい。その活動をぜひテレビを通じて発信してほしい」

「得意なことや経験してきたことは人それぞれ。特徴に応じた役割分担をすることで性平等の実現に繋がっていくと思う」

「テレビは世の中の細かな変化を発信できるメディア。職場における男女の働き方についてなど、現状のようすをきちんと伝えてほしい」

「女性出演者がビジュアルや可愛らしさ担当になりがち印象。きちんとその人の良さや才能を引き出せるような番組制作に期待している」

以上